

# 令和元年度 公益活動事業補助金概要

## (提案企画書から転記)

事業名	胆振東部地震に学ぶ学校の「減災教育と災害対応」に関する事業
団体名	特定非営利活動法人 北海道地域政策調査会
選択コース	テーマ設定型事業コース
事業概要	<p>地震国日本において、地震を避けることはできず、また予知も極めて困難である。まだ生々しい胆振東部地震学校における実際の防災・減災対応は、どのようなものであったか、児童生徒の安全確保のためにどのような苦労があったか、日ごろの減災教育は役立ったか、防災計画どおりの対応ができたか、また、学校施設や教育活動、避難所運営などについて問題はなかったか、地震と風水害、雪害等の複合災害も考えられるので、さらに改善を図るべき点はないかなど、パネルディスカッションを開催して、関係者の生の声を伺いながら、「実践的、体験的な減災教育、災害対応」について、議論を深め各種災害に備えたい。</p> <p>○シンポジウム開催を提案した「胆振東部地震に学ぶ学校の「減災教育と災害対応」について</p> <p>開催時期:2019年9月21日(土) または 2019年9月28日(土)</p> <p>開催会場:芸術文化ホール、ふれあい学習センター</p>
団体の目的	<p>北海道がかかえている保健医療又は福祉の増進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動、環境の保全を図る活動、人権の擁護又は平和の推進を図る活動、国際協力の活動、子どもの健全育成を図る活動、経済活動の活性化を図る活動を行い、これらの目的を達成するための事業を行う。</p> <p>なお、様々な政策課題については、その解決の主体者たる道民や地域とともに調査研究その他の諸活動を推進することを通し、道民生活の向上と自主・自律の北海道の創造に寄与することを目的とする。</p>
過去の活動実績	<p>○2018年度の事業</p> <p>①「種子法の廃止と北海道の新しい農業政策に関する対策会議及び政策提言の資料作成」に関する事業</p> <p>②「いじめの現状と課題、スクールカウンセラーなどの拡充」に関する事業</p> <p>③「街づくりと北海道日本ハムファイターズのポールパーク構想に関する市民公開講座によるシンポジウムの開催と政策提言資料」に関する事業</p> <p>④「ムスリム(イスラム教徒)と北海道観光の課題」に関する事業</p> <p>⑤街づくりと北海道日本ハムファイターズのポールパーク構想に関して、市民公開講座によるシンポジウムを開催し、参加者で討論した。</p> <p>○2017年度の事業</p> <p>①農産物のグローバル化と北海道農業に関する事業</p> <p>②高校から大学への進学に関する現状と課題、連携に関する事業</p> <p>③高齢化とまちづくりに関する事業</p> <p>④北海道の周産期医療の現状と課題、今後の在り方に関する事業</p> <p>⑤民主議員ネット・北海道の春期政策研修会の講演についての企画、機関誌「連 ren」の編集及び出版に関する事業を受託</p>

○2016年度の事業

①北海道の生涯学習(教育)の在り方に関する事業

②TPP問題と北海道農業についての事業

③男女平等参画社会のさらなる前進に向けての事業

④北海道の空港に関する事業

⑤公益財団法人北海道地域活動振興協会から「男女平等参画社会のさらなる前進に向けて」に関して、市民公開講座によるシンポジウムを開催するなどが評価されて、地域活動実践団体として地域協働・連携活動支援事業から助成金を受けた。

⑥民主議員ネット・北海道の春期及び秋期政策研修会の各講演についての企画、機関誌「連ren」の編集及び出版に関する事業を受託した。

⑦TPP(環太平洋連携協定)と北海道の農業政策に関するアンケート調査に関する事業